京阪電気鉄道 京阪本線 淀屋橋駅

トイレ入口

一日約93,000人(2019年現在)が利用する淀屋橋駅。限りある区画を最大限利用し、器具数をより多く設置するため、通路側に設けた目隠しのスクリーン。入口は、大型サインとダウンライト照明で、わかりやすくガイド。

女性トイレ 洗面コーナー

壁面は、空間に変化を与えられるR形状。空間を見渡せることから、洗面器の均一な利用を促す仕掛けともなっている。自動水石けんと自動水栓を設置することで、すべての手洗い行為を非接触で完結できる。

女性トイレ
スタイリングコーナー

スペースを活用しつつ、多くの方が利用しやすいように配慮されたスタイリングコーナー。天井までの全面鏡を採用し、さらに段状の側面にも鏡を取り付け、空間を広く見せることにもつなげている。

トイレ図面

既存の限りあるスペースに多くの便器数が必要であったため、各コーナーにR壁をつくることで、通路などにゆったり感を創生。また、入室した際にひと目で空間全体が見渡せるようにレイアウトを構築している。

女性トイレ
大便器コーナー

R壁には縦型の大理石モザイクを貼り、高さの異なる鏡をアクセントにした空間。壁と扉の色を変えることで、空き状況が識別しやすく、また防犯対策としてブースの間仕切りを天井まで立ち上げている。

女性トイレ
大便器ブース

既存のビルの水圧・排水条件にあわせて壁掛式のパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。ブース内に間接照明を取り入れ、壁面全体が光る、明るく落ち着いた印象的な空間となっている。

女性トイレ
大便器ブース

一番広いブースには、お子さま連れ配慮として、おむつ替えができるようにベビーシートを設置。多機能トイレとの機能分散を図っている。

水まわりの特長

新設の経緯

京阪電気鉄道では2015(平成27)年よりCS向上施策の一環としてトイレリニューアルに力を入れており、トイレのバリアフリー化・美装化や観光のお客さま向けのサービス施設の整備により、お客さまの快適性・利便性の向上を図っている。「淀屋橋駅」ではこのたび、コンコース階に接続するビルの一部を賃借し配置していた従前のトイレをほかのビルに移転することとなり、これを機に旧トイレが抱えていた老朽化・バリアフリー化といった課題解決を図ることとなった。「淀屋橋駅」は、京阪本線の大阪方終端に位置する地下駅であり、北側には歴史的建造物、南側には御堂筋を中心に梅田と並ぶ大阪の代表的なオフィス街が形成され、駅の利用者はビジネスパーソンが多い。

トイレの特長

商都・大阪の拠点として発展し続けてきた淀屋橋、歴史と現在が共存する地の駅にふさわしくトイレのリニューアルコンセプトは「上質感と普遍性」とした。新たに移転・開設されたトイレ区画は、以前よりも床面積が2割程減少することもあり、必要器具数の見直しを行い、それと並行してトイレ区画を最大限有効活用することが求められた。器具を単調に並べるだけでなく、内装や照明、レイアウトを工夫することで、狭さを感じさせることのない空間に仕上げている。また、清潔感の向上を基本としながら、利用者にやさしい快適な空間づくりをめざし、すべてのブースに洋式便器、温水洗浄便座を導入。環境に配慮して、節水タイプの衛生器具やLED照明を採用している。

男性トイレ
小便器コーナー

清掃性に配慮して壁掛式の自動洗浄小便器とハイドロセラ・フロアを採用。開放感ある約3mの天井高を活かしてルーバーを設置。小便器上部の壁をカラーガラスにすることで透明感を演出している。

多機能トイレ

さまざまな利用者に考慮して、手すりや背もたれなど大便器まわりの基本機能を備えるほか、オストメイト対応の汚物流しや多目的シート、ベビーチェア、フィッティングボード、全身鏡を設置している。

移転前

移転前の旧トイレは、竣工後28年が経過し老朽化が進んでいたほか、入口手前に段差がありバリアフリー化できていないなどの課題があったが、今回、新たに移転開設したトイレでは、これらの課題解決が図られた。

建築概要

名称	京阪電気鉄道 京阪本線 淀屋橋駅
所在地	大阪府大阪市中央区北浜3-1-25
施主	京阪電気鉄道株式会社
設計	有限会社設計事務所ゴンドラ
施工	株式会社銭高組
竣工年月	2020年8月
建築面積	約100㎡(トイレ)
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地下1階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C系
ウォシュレットPS:TCF5503PR / スペア付紙巻器(かぎ付き):YH150 R/L/S
自動洗浄小便器:UFS900系 / ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR
コンパクトオストメイトバック:UAS81LDB1NW
パブリック用折りたたみシート:EWC500R系 / ベビーチェア:YKA15系
ベビーシート:YKA25系 / フィッティングボード:YKA41系